

カトリック葛西教会 Kasai Catholic Church

年間第13主日 13th Sunday in ordinary time

あなたがおいでになる所なら、どこへも従って参ります (ルカ9・57)

“I will follow you wherever you go” (Lk9・57)

〒134-0083 江戸川区中葛西 1-10-15

1-10-15 Naka-Kasai, Edogawa-ku, Tokyo

Tel. 03-3689-0014 Fax. 03-5696-4449

<http://kasaicc.net/>

主日のミサ

土曜日 Sat. 7:00pm (日本語)

日曜日 Sun. 10:00am (日本語) & 4:00pm (English)



今日の行事：合同地区集会第1部 ①松江・船堀地区 ②南葛西・清新町地区
③北・西葛西地区

幼児洗礼式：太田 直博(おおた なおひろ)君 (5才)

翔馬(しょうま)君 (2才)

心(しん)君 (0才)

合同地区集会Ⅱ部のお知らせ

7月3日(日)ミサ後 市川・行徳地区
浦安地区

聖書勉強会

聖書勉強会を毎月第4日曜日のミサ後
11:30より小聖堂で行います。たくさんの方の参加をお持ちしています。
(宣教部：シスター植木)

献堂50周年記念事業第4期献金報告

2016年第4期中間報告(5月末現在)

申込者数：102名(目標：200名)

献金合計：1,945,554円(目標：3,000,000円)

1期からの合計は10,151,817円です。

今後とも皆様のご協力を宜しくお願い

致します。ご質問などありましたら本橋俊

和・佐藤隆一にお聞きください。

ウルスラ修道会でのミサ

これからの予定は、7月21日(木)です。
おいしいランチと祈りのひと時をご一緒に。
皆様ご参加下さい。

Kasai Church 50th Anniv. Preparation Committee

Contribution for church's 50th Anniversary totals **10,151,817** yen. Thank you for your understanding and continued support and prayer.

Catechism for Graders & Parents

Every Sunday from 3:00pm, Catechism for elementary graders is taught, Interested applicants, please register to Fr. Jess

50周年ロザリオの祈りの報告(2016年分)

5月は9名 143環です。累計で48名 749環です。今年は3,000環が目標です。よろしくお願い致します。(50周年委員会)

共同祈願の祈り

神よ、あなたの道を
示してください。

その他今後の予定

06月26日(日) 年間第13主日 合同地区集会1
07月03日(日) 年間第14主日 合同地区集会2
07月10日(日) 年間第15主日 教会委員会
07月17日(日) 年間第16主日 原爆慰霊祭 中掃除
Bp. Ruperto Santos (4時ミサ)

今週の掃除は7月02日(土)

南葛西・江東地区です。皆様ご参加ください。

This Week's Church Cleaning Duty

July 2nd Saturday

Minami-Kasai・Koto Group

掃除当番の方々へ：トマスホールの椅子は、体の不自由な方が通れるように聖堂との境からタイル2枚分(約60cm)あけて並べて下さい。

献堂50周年記念事業準備

葛西教会は2019年に松江教会から数えて50年を迎えます。老朽化した建物の内装・配管・照明・音響などさまざまな課題を踏まえ、心を一つにして準備作業を行いたいと思います。ご協力をお願い致します。



『年間第13主日』C年

今日の福音 ルカによる福音 (9:51-62)

イエスは、天に上げられる時期が近づくと、エルサレムに向かう決意を固められた。そして、先に使いの者を出された。彼らは行って、イエスのために準備しようと、サマリア人の村に入った。しかし、村人はイエスを歓迎しなかった。イエスがエルサレムを目指して進んでおられたからである。弟子のヤコブとヨハネはそれを見て、「主よ、お望みなら、天から火を降らせて、彼らを焼き滅ぼしましょうか」と言った。イエスは振り向いて二人を戒められた。そして、一行は別の村に行った。

一行が道を進んで行くと、イエスに対して、「あなたがおいでになる所なら、どこへでも従って参ります」と言う人がいた。イエスは言われた。「狐には穴があり、空の鳥には巣がある。だが、人の子には枕する所もない。」そして別の人に、「わたしに従いなさい」と言われたが、その人は、「主よ、まず、父を葬りに行かせてください」と言った。イエスは言われた。「死んでいる者たちに、自分たちの死者を葬らせなさい。あなたは行って、神の国を言い広めなさい。」また、別の人も言った。「主よ、あなたに従います。しかし、まず家族にいとまごいに行かせてください。」イエスはその人に、「^{すき}鋤に手をかけてから後ろを顧みる者は、神の国にふさわしくない」と言われた。

聖書新共同訳より引用

A Reading from the Holy Gospel according to Luke (9 : 51—62)

We must be free to follow the Lord

As the time drew near for him to be taken up to heaven, Jesus resolutely took the road for Jerusalem and sent messengers ahead of him. These set out, and they went into a Samaritan village to make preparations for him, but the people would not receive him because he was heading for Jerusalem. Seeing this, the disciples James and John said, “Lord, do you want us to call down fire from heaven to burn them up?” But he turned and rebuked them, and they went off to another village.

As they travelled along the way they met a man on the road who said to them, “I will follow you wherever you go.” Jesus answered, “Foxes have holes and the birds of the air have nests, but the Son of Man has nowhere to lay his head.”

Another to whom he said, “Follow me,” replied, “Let me go and bury my father first.” But he answered, “Leave the dead to bury their dead; your duty is to go and spread the news of the kingdom of God.”

Another said, “I will follow you, sir, but first let me go and say good-bye to my people at home.” Jesus said to him, “Once the hand is laid on the plough, no one who looks back is fit for the kingdom of God.”

This is the Gospel of the Lord

いつくしみの特別聖年のための祈り

主イエス・キリスト、

あなたは、わたしたちが天の御父のようにいつくしみ深い者となるよう教え、

あなたを見る者は御父を見る、と仰せになりました。

み顔を示してくださいればわたしたちは救われます。あなたの愛に満ちたまなごしによって、

ザアカイとマタイは富への執着から解き放たれ、姦通の女とマグダラのマリアは、

この世のものだけに幸せを求めることから解放されました。

ペトロはあなたを裏切った後に涙を流し、悔い改めた盗人^{ぬすびと}には樂園が約束されました。

あなたはサマリアの女に、「もしあなたが神のたまものを知っていたなら」と語られました。

このことばを、わたしたち一人ひとりに向けられたことばとして聞かせてください。

あなたは、目に見えない御父の、目に見えるみ顔です。

何よりもゆるしといつくしみによって、自らの力を示される神のみ顔です。

教会がこの世において、復活し栄光に満ちておられる主のみ顔となりますように。

あなたは、ご自分に仕える者が弱さを身にまとい、無知と過ちの闇の中を歩む人々を、

心から思いやることができるようお望みになりました。

これら仕える者に出会うすべての人が、神から必要とされ、愛され、ゆるされていると感ずることができるよう。あなたの霊を送り、わたしたち一人ひとりに油を注ぎ、聖なるものとしてください。神のいつくしみの聖なる年が、主の恵みに満ちた一年となり、

あなたの教会が新たな熱意をもって、貧しい人により知らせをもたらし、捕らわれ、抑圧されている人に解放を、目の見えない人に視力の回復を告げることができるよう。

この祈りを、いつくしみの母であるマリアの取り次ぎによって、

御父と聖霊とともに世々に生き、治めておられるあなたにおさげいたします。

アーメ

ン。

いつくしみの特別聖年をすごすために

免償（注1）をいただく為に例えば次のような清めと償いの行いが勧められています。

- 1) 指定された聖堂を訪問（注2）して所定のお祈りをし（教皇による特別聖年の祈り）、信仰宣言を唱える。
- 2) 司祭からゆるしの秘跡を受けまた聖体拝領する。
- 3) 聖書を通して神の慈しみを深く黙想する。
- 4) 神のいつくしみになつた行いを実行する。

注1：「免償」とは教会が定めた条件のもとに償いの効果をもたらす罰を免除することです。

注2：指定聖堂は東京カテドラル聖マリア聖堂、築地教会、神田教会、麹町教会、八王子教会、西千葉教会。（東京教区の歴史を振り返っていただきたいという思いからです）